

平成 30 年度関東農政局補助事業評価（再評価・事後評価）

第 3 回技術検討会 議事録

日時：平成 31 年 2 月 1 日（金）13:30～15:30

場所：さいたま新都心合同庁舎 2 号館 5 階
共用 AV 会議室 504

事務局

それでは、定刻となりましたので、ただ今から、関東農政局補助事業評価の第 3 回技術検討会を開催させていただきます。

本日はお忙しい中、皆様におかれましては、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

では、議事に入ります前に、本日の資料の確認をいたします。

（配布資料の確認）

よろしいでしょうか。それでは、開会にあたりまして、補助事業評価委員会委員長の田中農村振興部長よりごあいさつ申し上げます。

農村振興部長

あいさつ

事務局

それでは、以降の議事進行につきましては、西村委員長にお願いします。

西村委員長

それではよろしくお願いします。

本日は事務局から説明をいただいて、意見交換をした後に、技術検討会委員の方で第三者意見をとりまとめることとなります。第三者の意見のとりまとめについては、技術検討会委員と事務局のみでとりまとめますので、よろしくお願いします。

それでは、議事次第に従いまして、議事を進めます。

西村委員長

まずは、再評価地区の評価結果（案）について、水利施設等保全高度化事業「霞ヶ浦用水Ⅲ期地区」、「三美地区」、「東成井西部地区」及び「加瀬沢地区」について説明をお願いします。

水利整備課長

「霞ヶ浦用水Ⅲ期地区」について、第 2 回技術検討会では、地区内の新規就農者の状況についてご質問をいただきました。地区内の新規就農者の実績は把握しておりませんが、関係 10 市町における平成 28 年度の新規就農者数は茨城県の調査で 123 名となっております。その他、評価書等に大きな修正はございません。

「三美地区」について、第2回技術検討会でのご質問等はなく、評価書等に修正はございません。

「東成井西部地区」について、第2回技術検討会では、区画整理受益地内に休耕地が含まれるのかについてご質問をいただきました。地区の大部分は営農が継続されておりましたが、事業開始時点で、休耕していた農地が一部含まれておりました。また、総費用総便益比につきましては、精査したところ、営農経費節減効果に一部数値の誤りがあり、修正後の総費用総便益比は1.44となり、資料中の関係箇所についても修正しております。なお、変更計画時点の総費用総便益比から増加した要因は、評価時点への単価及び事業費換算によるものです。資料中におきましては、作物生産効果、品質向上効果及び国産農産物安定供給効果の一部も修正を行っております。

「加瀬沢地区」について、第2回技術検討会では、地元意向の記載と費用対効果算定上の数値の齟齬についてご質問をいただきました。地元意向については、整合がとれるよう文章を一部修正させていただきました。

西村委員長

ありがとうございました。

では、霞ヶ浦用水Ⅲ期地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

技術検討会委員

(意見なし)

西村委員長

三美地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

技術検討会委員

(意見なし)

西村委員長

東成井西部地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

上岡委員

本地区には、休耕していた農地も一部含まれていたとのことですが、現在は、休耕地はないと考えてよいでしょうか。

水利整備課長

そのように聞いています。

西村委員長

営農経費節減効果の修正箇所について、なすの営農経費の数値が増えたことから、効果額

としては減少したということでしょうか。

水利整備課長

そのとおりです。

西村委員長

加瀬沢地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

西村委員長

現地の状況としては、清水パーキングエリアでの直売への需要などがあるということだと思います。費用対効果算定上、実態との整合性についてはどのように考えればよいでしょうか。

水利整備課長

一部で野菜の栽培が行われていますが、生産量は少ないと聞いており、誤りではないものと考えます。また、地元意向欄に、一部で栽培の意向があることについて記載させていただいており、整合がとれているものと考えます。

西村委員長

続きまして、農業競争力強化農地整備事業「篠本新井地区」について、前回の技術検討会での質問に対する回答について、説明をお願いします。

農地整備課長

篠本新井地区については、第2回技術検討会でのご質問等はなく、評価書等に修正はございません。

西村委員長

篠本新井地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

技術検討会委員

(意見なし)

西村委員長

ありがとうございました。

続きまして、事後評価地区の事後評価結果(案)について、畑地帯総合整備事業「下結城地区」の第2回技術検討会における質問に対する回答について、説明をお願いします。

水利整備課長

下結城地区について、第2回技術検討会では、戸当たり経営規模が3.3haとなっているこ

とについて、ご質問をいただきました。まず表中の耕地面積及び農家戸数の統計値を確認しましたが誤りはありませんでした。茨城県に確認したところ、受益地内の平均的な経営規模は戸当たり 3.5ha 程度であり、経営規模の大きな農家では戸当たり 5～6ha 程度の経営規模を有しております。なお、労働力については、地区内のほとんどの農家で外国人実習生を雇用しており、農繁期には地域の方を臨時雇用する農家もあります。地区別資料につきましては、その他細かな文言の一部修正と、費用対効果の数値が精査により一部修正しております。

西村委員長

ありがとうございました。

下結城地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

技術検討会委員

(意見なし)

西村委員長

続きまして、経営体育成基盤整備事業「富浦地区」及び「大田地区」について、前回の技術検討会での質問に対する回答について、説明をお願いします。

農地整備課長

富浦地区について、第 2 回技術検討会では、後継者の状況についてご質問をいただきました。確認しましたところ、農地集積を進めている 11 戸の担い手の主たる世代は 40～50 代で、若手では 20 代の方もいます。後継者が 30～40 代の頃に経営移譲されているケースが多くあります。また、米工房富浦の構成員それぞれの経営は 3 世代で農業に取り組まれている生産者が多く、世代交代も円滑に進んでいます。米工房富浦は、地域から地区の担い手と認知されているため、高齢化や後継者不足の個人農家は、米工房富浦へ作業を依頼しています。

また、ブロッコリーの生産額についてご質問をいただきましたが、確認しましたところ、誤りはありませんでした。

大田地区については、第 2 回技術検討会でのご質問等はなく、評価結果書等に修正はございません。

西村委員長

ありがとうございました。

では、富浦地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

上岡委員

計画通りに作付けの進まなかった作物があるとの記載がありますが、しゅんぎくが該当するのでしょうか。また、理由はあるのでしょうか。

農地整備課長

しゅんぎくは該当します。理由については、より収益性のある別の作物を農家の方が選択し作付けされたものと聞いています。

西村委員長

転作の規制はないのでしょうか。

農地整備課長

転作の規制はありません。

西村委員長

大田地区について質問・意見等ありましたらお願いします。

技術検討会委員

(意見なし)

西村委員長

では、「(3) 技術検討会の意見取りまとめ及び報告」に進みたいと思います。

これまでの議論を総括し、我々、技術検討会委員が地区ごとに「意見」として取りまとめます。このため、約45分間、技術検討会委員で意見の取りまとめを行いますので、補助事業評価委員の方はその間退席願います。なお、技術検討会委員からの意見は15時を目処に報告したいと思います。

～技術検討会委員の意見調整～

西村委員長

それでは議事を再開します。

「第三者の意見」を取りまとめましたので、読み上げて報告させていただきます。

まず、再評価の水利施設等保全高度化事業「霞ヶ浦用水Ⅲ期地区」です。

当地区は、現在までに用水路整備は完了に近づいており、平成35年度までにすべての工事を完了する予定である。

また、本事業で安定的な用水が確保されることにより、農作物生産量の増加が図られる見込みである。

今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。

次に、水利施設等保全高度化事業「三美地区」です。

当地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、末端排水路及びパイ

プライン残路線の整備を残すだけとなっている。

また、本事業により既に区画拡大等の整備が行われた農地では、担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。

今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。

次に、水利施設等保全高度化事業「東成井西部地区」です。

当地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、パイプラインの残路線及び農道整備を残すだけとなっている。

また、本事業により既に区画拡大等の整備が行われた農地では、高収益作物の作付け増加や農作業の効率化が進むなどの事業効果が見られている。

今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。

次に、水利施設等保全高度化事業「加瀬沢地区」です。

当地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、一部区画整理及び農道整備を残すだけとなっている。

また、本事業により既に区画拡大や平坦化が行われた農地では、ほ場へのアクセスの向上による作業の効率化や担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。

今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。

次に、農業競争力強化農地整備事業「篠本新井地区」です。

当地区は、現在までに区画整理、用水路整備及び暗渠排水整備はほぼ完了しており、農道整備を残すだけとなっている。

また、本事業により区画整理及び暗渠排水整備が行われた農地では、営農に係る機械経費の削減や担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。

今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。

再評価の地区は以上です。

続きまして、事後評価地区の畑地帯総合整備事業「下結城地区」です。

当地区は、区画整理によるほ場の大区画化や畑地かんがい施設の整備による安定的な用水供給が可能となったことにより、農作業の効率化や、野菜の作付面積、作物選択の自由度や単収が増加するなど農業生産性の向上が図られている。

また、畑かんマイスターによる畑地かんがい技術の普及活動など農業振興に寄与する取

組も評価できる。

今後も引き続き、担い手の育成と農地中間管理機構の活用による農地集積を促進し、経営規模の拡大と農業経営の安定化を進められたい。

次に、経営体育成基盤整備事業「富浦地区」です。

当地区は、区画整理によるほ場の大区画化や暗渠排水等の整備による水田の汎用化や用水路の整備による安定的な用水供給により農作業の効率化が図られるとともに、新たな野菜類が作付けされるなど農業生産性の向上が図られている。

また、農事組合法人や個別経営体へ農地集積が進み、担い手の確保・体質強化の進展、水稻裏作で導入されたブロッコリーの付加価値を高める環境保全型農業の取組、事業を契機に設立されたハウス組合による研修生の受入れ、雇用創出の取組、子どもの田植え体験などの食育の取組も評価できる。

今後も引き続き、農地中間管理機構の活用による担い手への農地集積と併せて高収益作物の栽培促進の取組を進められたい。

次に、経営体育成基盤整備事業「大田地区」です。

当地区は、区画整理によるほ場の大区画化や暗渠排水等の整備による水田の汎用化や用水路・農道の整備により、大型機械が導入されるなど、農作業の効率化や農業生産性の向上が図られている。

また、水稻のブランド力向上に向けた特別栽培の取組、お米のジェラートを販売するなどの6次産業化の取組、多面的機能支払活動組織と連携した「レンゲ祭り」や営農組合による「水田オーナー制度」の取組、子どもの田植え体験などの食育の取組など、地域活性化に向けた取組も評価できる。

今後も引き続き、高収益作物の生産拡大や担い手への農地集積、営農環境の整備や作業の共同化など、更なる効率化の取組を進められたい。

それでは、次に「(4) 今後のスケジュール等について」、事務局から説明をお願いします。

事務局

事務局から再評価と事後評価に係る今後のスケジュールについて説明いたします。

前回の技術検討会と同様、本日の議事概要及び議事録を事務局で整理し、委員の皆さまにご確認いただいた上で、公表させていただきますので、ご協力をお願いします。

また、本日のご討議を経て定めた評価結果書案を2月末までに農林水産省農村振興局に報告いたします。これを受けて、農林水産本省では、省内調整を図りながら評価決定手続きを進め、3月末を目途に「第三者の意見」を記載した評価結果書を農林水産本省と関東農政局のホームページで公表する予定です。

西村委員長

本日以降に、評価結果書案に修正を行う場合は、委員長である私と事務局にご一任いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

技術検討会委員

(異議なし)

西村委員長

特に異論がないようでございますので、ご賛同いただいたものとさせていただきます。

それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました議事を終了したので、議事進行を事務局にお返ししたいと思います。

事務局

最終の評価結果につきましては、別途事務局より各委員に報告いたします。

長時間にわたるご議論、ありがとうございました。

閉会にあたりまして、星川地方参事官より一言ごあいさつを申し上げます。

地方参事官（事業計画）

あいさつ

事務局

以上をもちまして関東農政局補助事業評価（再評価・事後評価）第3回技術検討会を閉会いたします。ありがとうございました。